

ガラスフロート温度計 (ドーム S)取扱説明書 (品番:150-333209P)

使用上のご注意

この度は弊社取扱商品をお求め頂き、誠にありがとうございます。この使用上の注意書はご使用の前に必ずお読み頂き保管下さるようお願い申し上げます。

ご使用に当たって

- * 下のイラストのようにガラスパーツをベースにセットしてご使用下さい。ゆっくりと丁寧にセットして下さい。
- * (重要事項)可燃性の液体です。絶対に火気や暖房器具の近くで使用しないで下さい。
- * (重要事項)本品が破損し、中の液体が肌に触れてしまった場合には、流水ですぐに洗い流して下さい。もし衣類にかかったら、その衣類は脱ぎ流水で十分に洗い流して下さい。
- * (重要事項)本品は液体を球状のガラスに入れておりますので、条件が揃うと太陽光などを1点に集める恐れがあります。レンズ効果により周辺の物品を焦がしたり、火災を発生させる恐れがありますので、直射日光が当たる場所には設置しないで下さい。
- * 直射日光、スポットライトが当たる場所では使用しないで下さい。退色の原因になります。
- * 本品は安定した場所にて、水平を保つように設置して下さい。
- * 乱暴な取り扱いはしないで下さい。破損の原因となります。
- * お子さまやペットの届かぬ場所に設置して下さい。

物理学者 ガリレオ・ガリレイは液体の比重が気温によって変化することを発見。その原理を使ってこの温度計は作られております。気温によって上下するガラス球体が目安の気温を示します。(測定温度は目安としてご理解頂き、正確な温度測定が必要な場合には適しません。ご了承下さい。また、外気の温度に適應するまでに時間が掛かりますので、商品開梱時直ぐには温度を表示する事が出来ません。30分~1時間程度待つてから温度をご確認下さい。)

温度の読み方

球状ガラス内に上に浮いているガラス球体のプレートで、目安の温度を読み取ります。(各ガラス球体には2℃刻みで温度が刻印されております。) 浮いているガラス球体の一番数値の低いプレートが温度を示しております。例えば、24℃と22℃のプレートが付いたガラス球体が浮いている場合には、目安の温度は22℃になります。

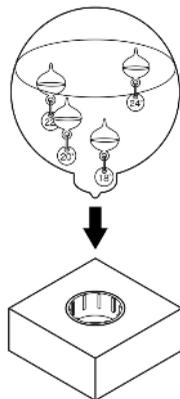
球体が全て上に浮かんでいる場合は18℃もしくは18℃よりも低い温度を示しております。逆に球体が全て下に沈んでいる場合は24℃よりも高い温度を示しております。

測定可能範囲 : 18℃~24℃

主材料: ホウケイ酸ガラス、パラフィンオイル、MDF 他 原産国: 中国

輸入者 茶谷産業(株) インテリア・資材ユニット

東京 TEL 03-6667-2362 大阪 TEL 06-6271-2105



使用図&セット図